

【取材調整可能・有識者(大学教員)のご紹介】
狙った獲物は逃さない！恋する男女必見！
“告白の極意”を実践するだけで成功率が向上？

10年前から“モテ”の条件は変わっていない？心理学から導く恋愛テクニックを大公開

摂南大学 経営学部 経営学科 牧野 幸志(マキノ コウシ) 准教授

摂南大学（大阪府寝屋川市、学長：久保康之）では、9学部17学科にわたる専門分野を持つ教員への取材を受け付けております。今回は、**摂南大学 経営学部 経営学科の牧野 幸志准教授**を紹介します。

『平成27年版厚生労働白書 -人口減少社会を考える-』※によると、未婚の若者の多くがいずれ結婚することを希望している一方で、**交際している異性がない若者は、男性で約6割、女性で約5割と、過半数が恋人がいないと回答**しています。また異性と交際する上での不安について、男女とも「自分は異性に対して魅力がないのではないかと思う」と答えた人の割合が最も多く、**ほぼ半数の男女が自分の魅力に不安を抱えている**ことが明らかになりました。「気になる異性がいなくても、どのように声をかけてよいかわからない」と回答した人も多く、**コミュニケーションに悩んでいる**ことがわかりました。

コミュニケーションの研究では、「必勝フレーズの構成要素」「成功の舞台の整え方」など、心理学を応用するだけで告白の成功率が上がるのがわかっています。また瞳孔を開き、適度に頷くなど、目線や笑顔で好感を与えるといった、初デートに使える恋愛テクニックは、知っておくだけで自信を持ってデートに挑めること間違いなしです。

ホワイトデー、卒業、新学期など、恋愛に関する関心が高まるこの時期、**心理学の立場から恋愛におけるコミュニケーション**について解説します。

ご取材希望の方は下記広報事務局までご連絡ください。

※ 厚生労働省『平成27年版厚生労働白書 -人口減少社会を考える-』 <https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/15/dl/all.pdf>

◆プロフィール

所属 : 経営学部 経営学科
職位 : 准教授
学位・資格 : 博士（心理学）
研究分野 : 心理学、社会心理学



牧野 幸志 准教授

◆お話しできること

・SNS普及時代でも告白必勝法は「対面」、必勝フレーズの構成要素2つとは？

⇒告白の成功率を上げる時間や状況、言葉には共通点があった？

告白の成功率を上げるコミュニケーションテクニックについて解説します

・【女性必見】初デートで男性の心を鷲掴み！瞳孔を開いて相手から好意を寄せるテクニックとは？

⇒ついに迎えた初デート！第一印象を良くするためには心理学的根拠に基づいた技があった

初デートで使える恋愛コミュニケーションテクニックを解説します

・【別れ話の打開策】別れ話で復縁するカップルはわずか1割？驚くべき別れ話の効果とは

⇒別れ話の打開策があった？別れの話し合いで、元に戻るカップルはわずか1割？

恋愛関係崩壊時の話し合い方略とその効果について解説します

本件に関わる内容を幅広くお話可能です。ご取材希望の方は下記広報事務局までご連絡ください。

※できる限り調整をさせていただきますが、取材のタイミングによってはお受けできない可能性もある旨ご了承ください。

【報道関係者様のお問い合わせ先】

摂南大学広報事務局（アンティル内） 担当：佐藤、姉川、阿部、水原、藤井

TEL：06-6225-7781 E-MAIL：setsunan_pr@vectorinc.co.jp

恋愛関係崩壊時の話し合い方略とその効果

恋愛関係崩壊時の話し合い方略とその効果

■ 恋愛関係崩壊時の男女比較

- ・別れる際、男性よりも女性のほうが自ら別れを切り出す割合が高い
⇒ **別れの主導権をもっているのは女性**であると示された

- ・別れる理由について、**価値観が合わなかった**という理由を挙げる人が多い
男性は、他に好きな人ができたという理由で、
女性は、相手のことが嫌いになったという理由で別れを切り出すケースが多い

■ 3月は別れの季節？ 別れを後悔する人が過半数

- ・3月に別れる人が最も多い
特に卒業で、物理的に離れることになり別れるカップルが多い
- ・約40%の青年が別れた後も相手に対して好意を持っていた
約20%の青年が別れたことを「かなり後悔している」と回答、約36%の青年が「多少後悔している」と回答しており、
全体で後悔している人は50%を越えていた

■ 恋愛関係崩壊時の話し合い

- ・平均1.9回の話し合い、期間は5.1日で別れが成立していた
- ・関係崩壊時、「考え直してくれるよう懇願する」「別れたくない理由を丁寧に説明する」など、
相手に対して**関係の維持を懇願する方略**を使用している人ほど、**関係を修復できる可能性が高かった**



コミュニケーションの研究から結婚や浮気の心理まで導く

【牧野 幸志 准教授】

論文

- ・結婚の質に及ぼす夫婦間ユーモアの影響
- ・日本における現代青年の浮気に関する基礎研究 ―大学生の被浮気経験と浮気発覚後の行動―
- ・恋愛関係における別れに関する研究 ― 別れ後の感情と行動に及ぼす告白の立場と別れの主導権の影響 ―
- ・関係崩壊における対処方略とその効果 ― 親密な人間関係の崩壊時における対処方略の探索 ―

主なメディア出演・掲載

- ・Perfumeの気になる子ちゃん（2009年02月）
同番組内での男女間の心理現象について、コメント・解説。
- ・毎日新聞での事件に対するコメント（2006年06月）
不登校の大学生が親を殺害した事件について、不登校生徒・学生の心理状態から解説。

研究経歴

- ・中学生におけるコミュニケーション・スキル訓練の開発とその実施
- ・広告効果に及ぼすコンテンツ情報の影響
- ・説得に及ぼすユーモアの効果

【報道関係者様のお問い合わせ先】

摂南大学広報事務局（アンティル内） 担当：佐藤、姉川、阿部、水原、藤井

TEL：06-6225-7781 E-MAIL：setsunan_pr@vectorinc.co.jp